

第22回

日本へリコバクター学会学術集会

平成28年6月24日(金)

目的

当院ではピロリ菌診療の受診者の増加により、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎が保険適応外であった2013年以前は、自由診療でのピロリ菌外来を行っていた。

ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎が保険適応となつてからは受診者はさらに増加したが、一次除菌率は低かった。

ボノプラザンの導入による除菌率改善が期待された。当院におけるこれまでのピロリ菌診療と現状について検討した。

方法

2011年10月17日より自由診療でのピロリ菌外来を開設し、第18回、第19回の本学会で報告した。2013年2月からの保険適応拡大により受診者が増加したが、その反面、一次除菌率は低かった。

保険適応拡大前からこれまでの当院のピロリ菌診療の動向とボノプラザンによる一次除菌率を検討した。

保険適応拡大前までの自由診療

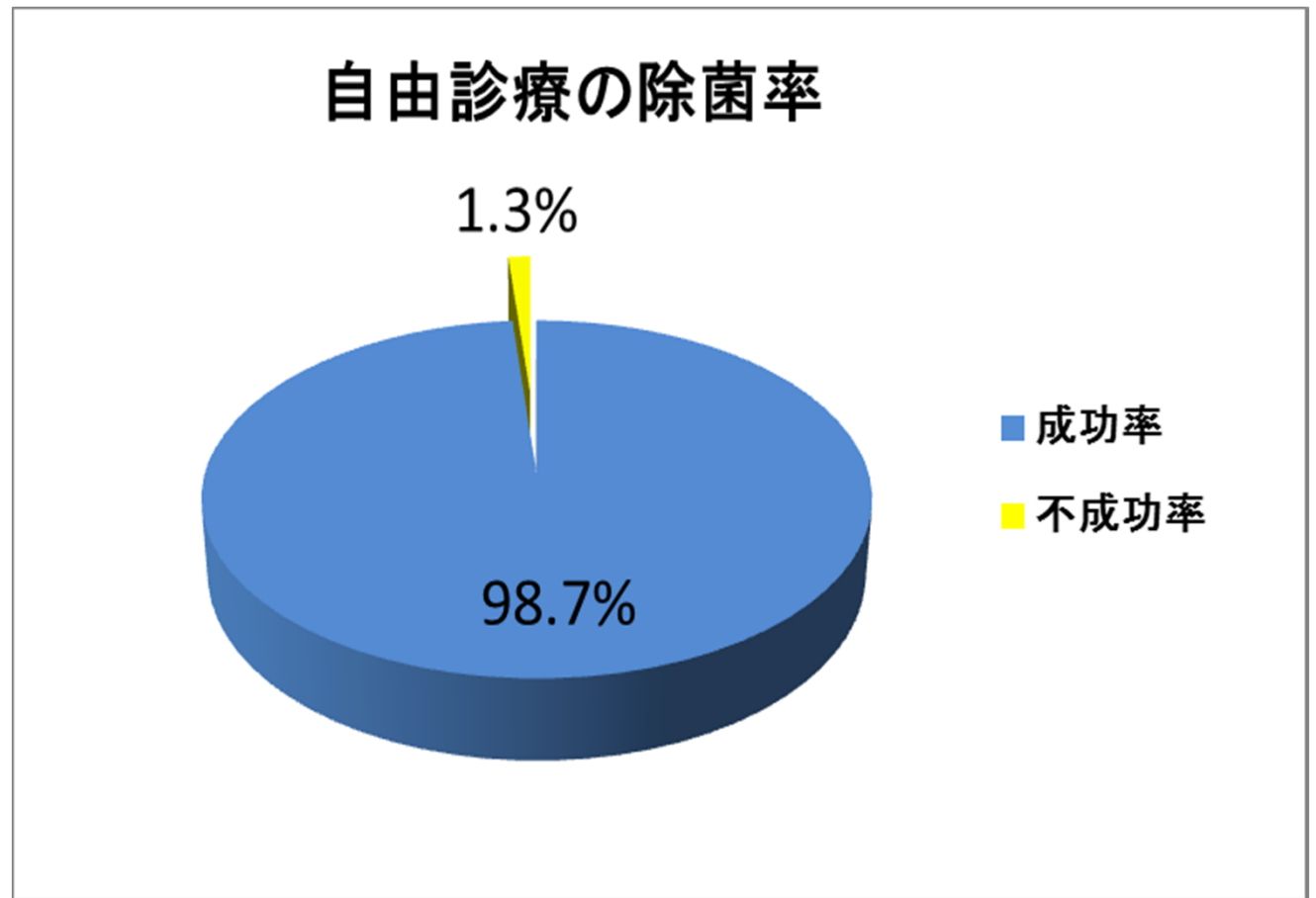
(2011年10月～2013年4月)

2011年10月に自由診療外来を開設

受診者: 164名

除菌薬: エソメプラゾール + アモキシシリン + メトロニダゾール

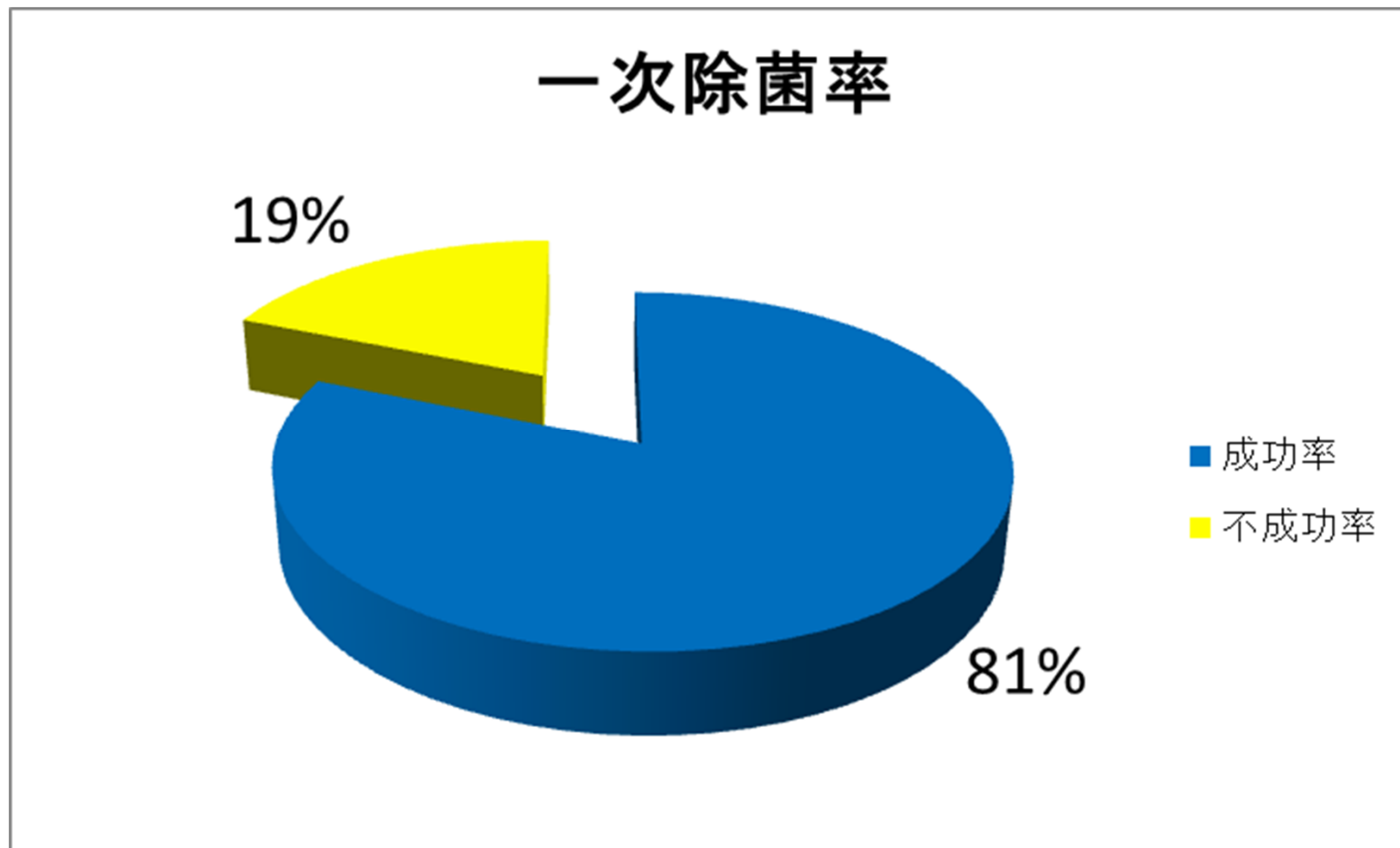
除菌率: 98.7% (151/153)



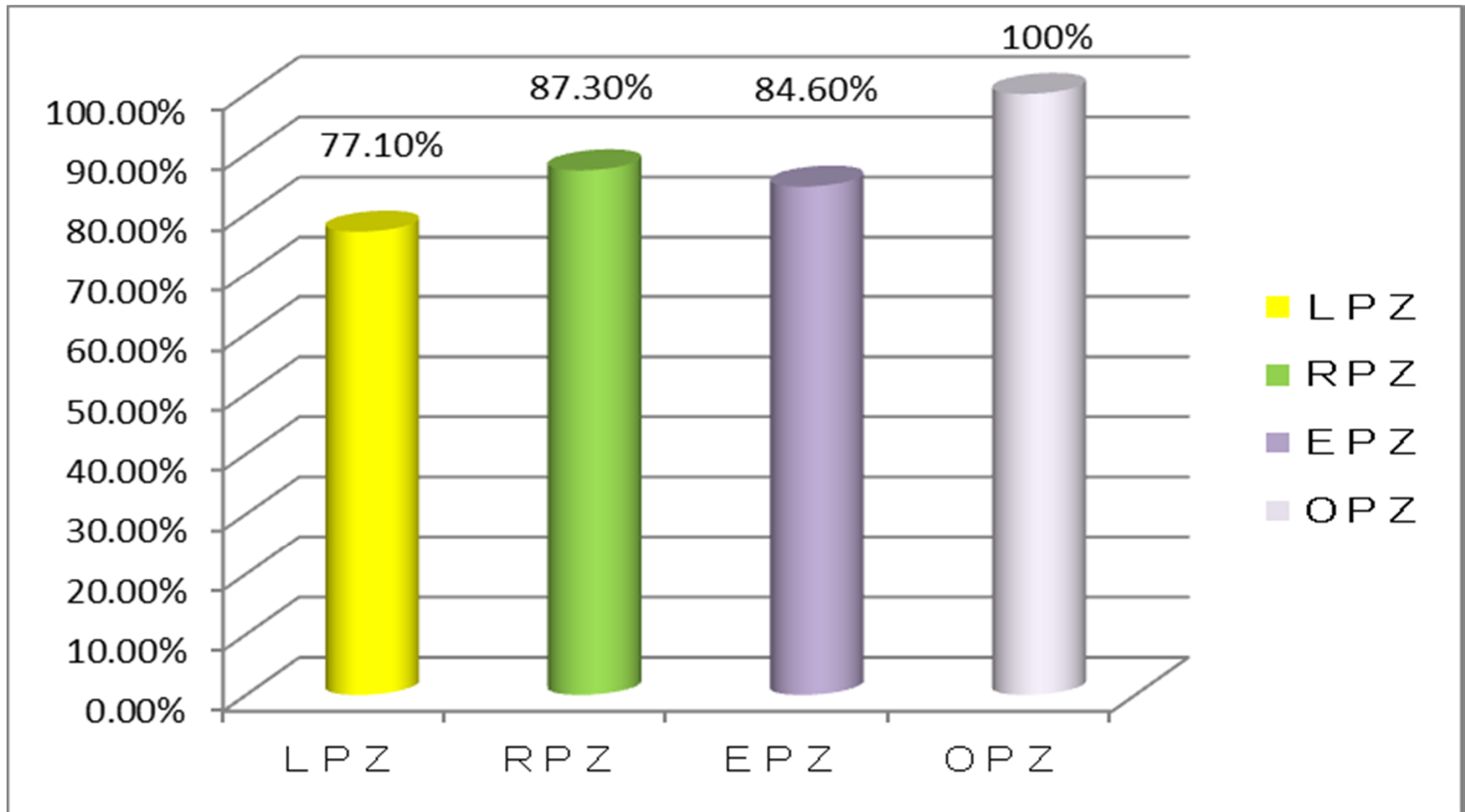
保険適応拡大後のピロリ菌診療 (2013年1月～2014年1月)

受診者数: 305名 (男性139名、女性166名)

年齢: 31～83歳



2013年1月～2014年1月

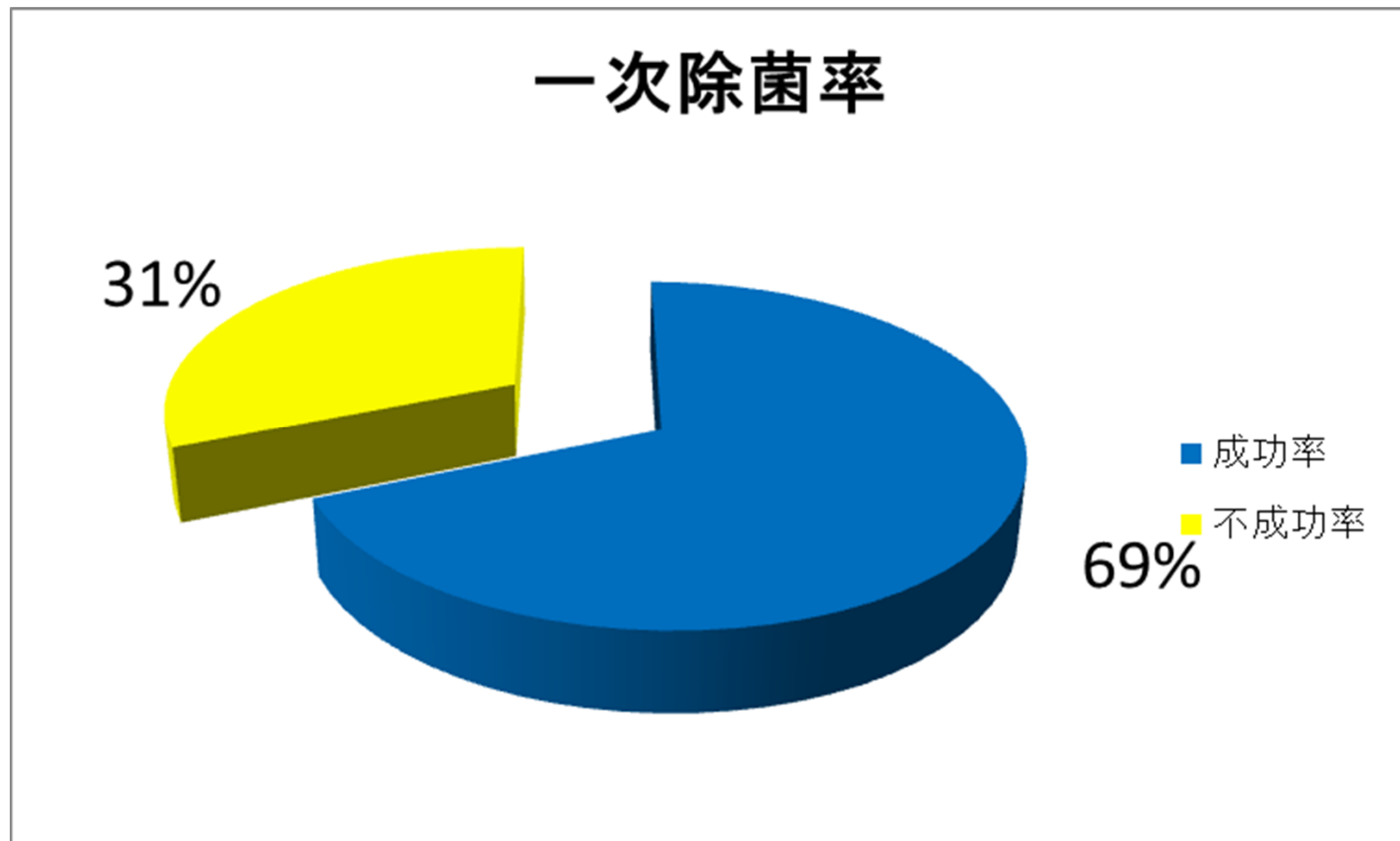


PPI 除菌率	LPZ 77.1%	RPZ 87.3%	EPZ 84.60%	OPZ 100%
成功者数/除菌者数	101/131	62/71	11/13	3/3

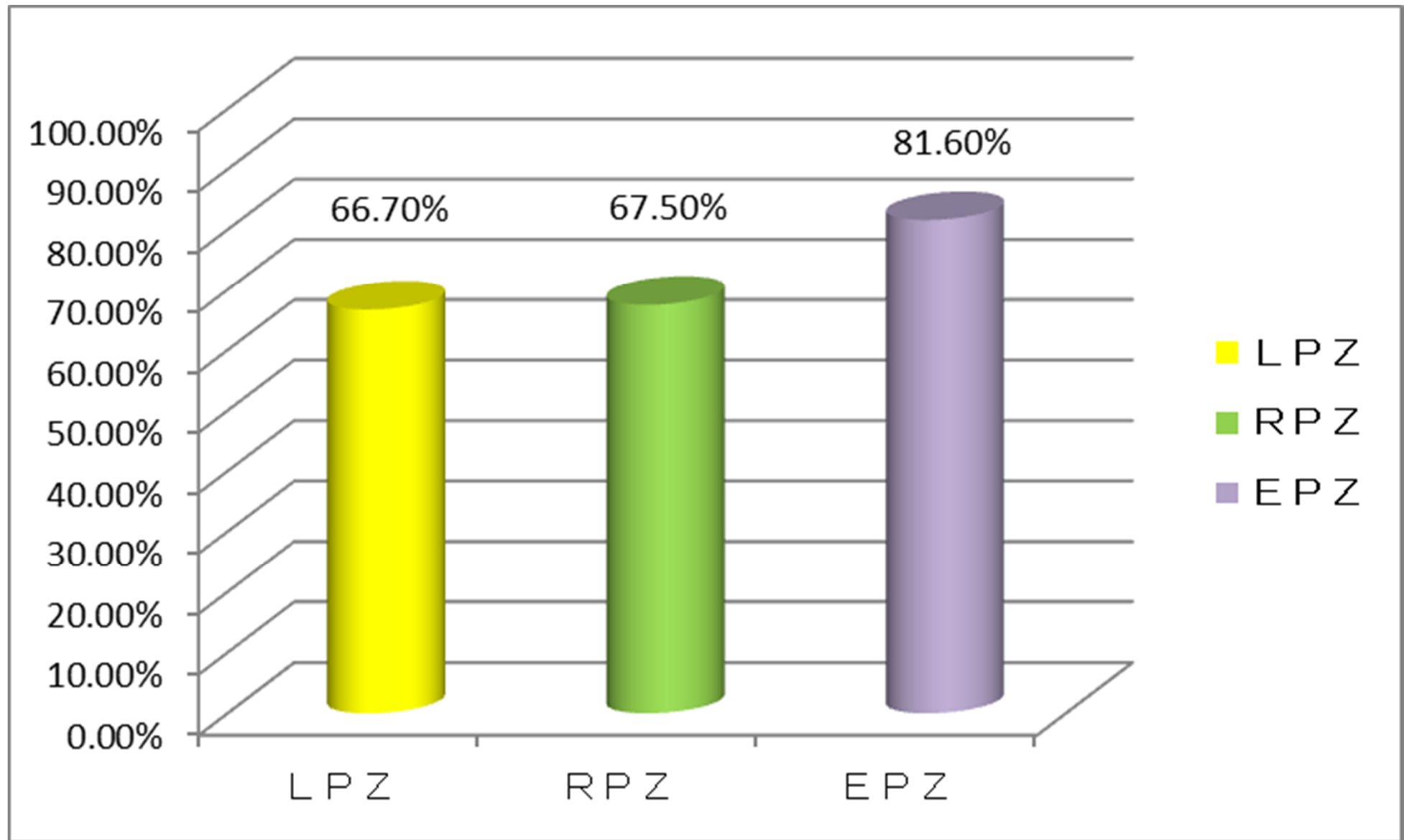
保険適応拡大後のピロリ菌診療 (2014年2月～2015年1月)

受診者数: 392名 (男性173名、女性219名)

年齢: 28～87歳



2014年2月～2015年1月

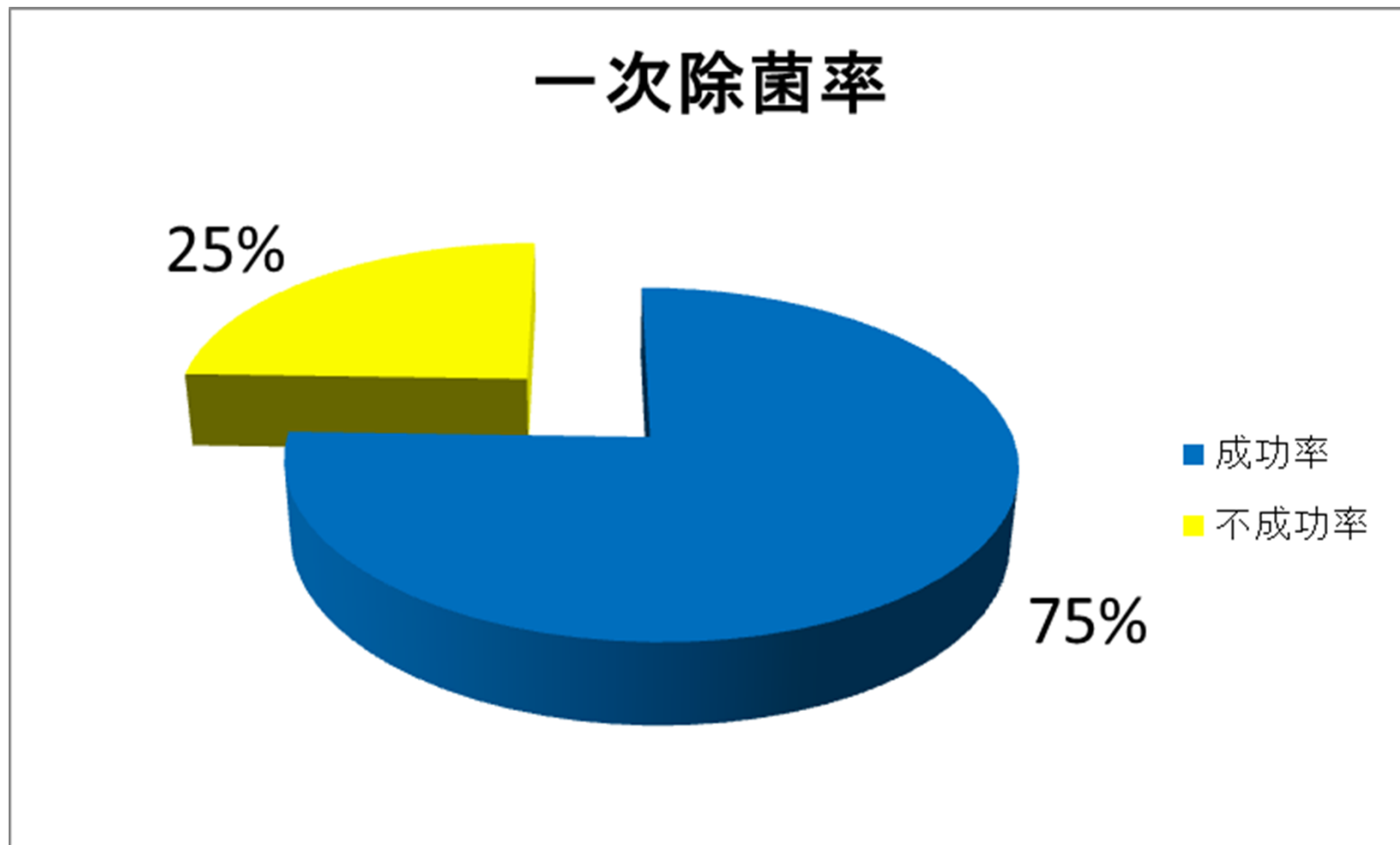


PPI 除菌率	LPZ 66.70%	RPZ 67.50%	EPZ 81.60%
成功者数/除菌者数	90/135	110/163	31/38

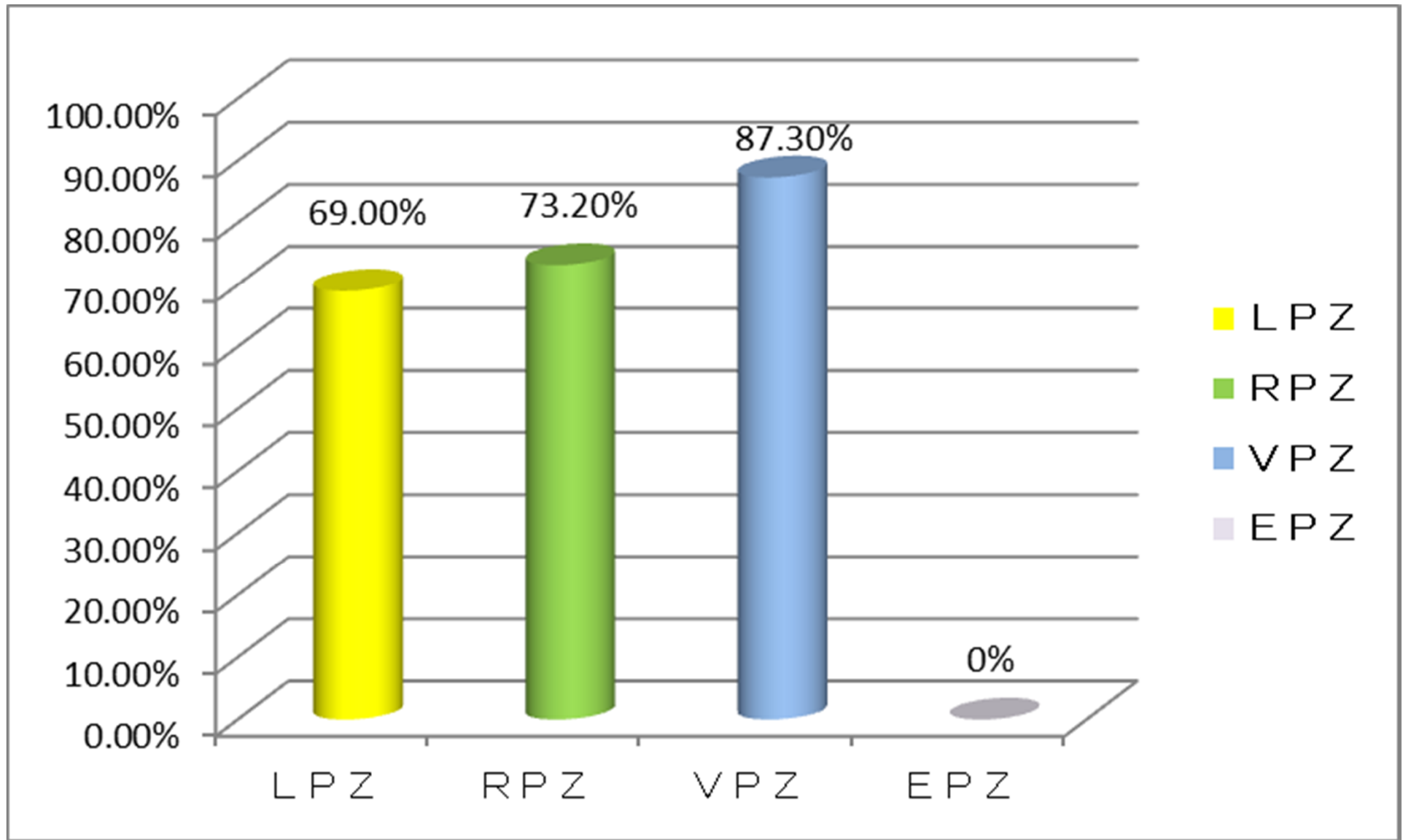
保険適応拡大後のピロリ菌診療 (2015年2月～2016年1月)

受診者数: 325名 (男性142名、女性183名)

年齢: 32～86歳



2015年2月～2016年1月



除菌薬	除菌率	LPZ 69.0%	RPZ 73.20%	VPZ 87.30%	EPZ 0%
成功者数/除菌者数		40/58	129/176	62/71	0/1

一次除菌成功率の推移

90.00%

80.00%

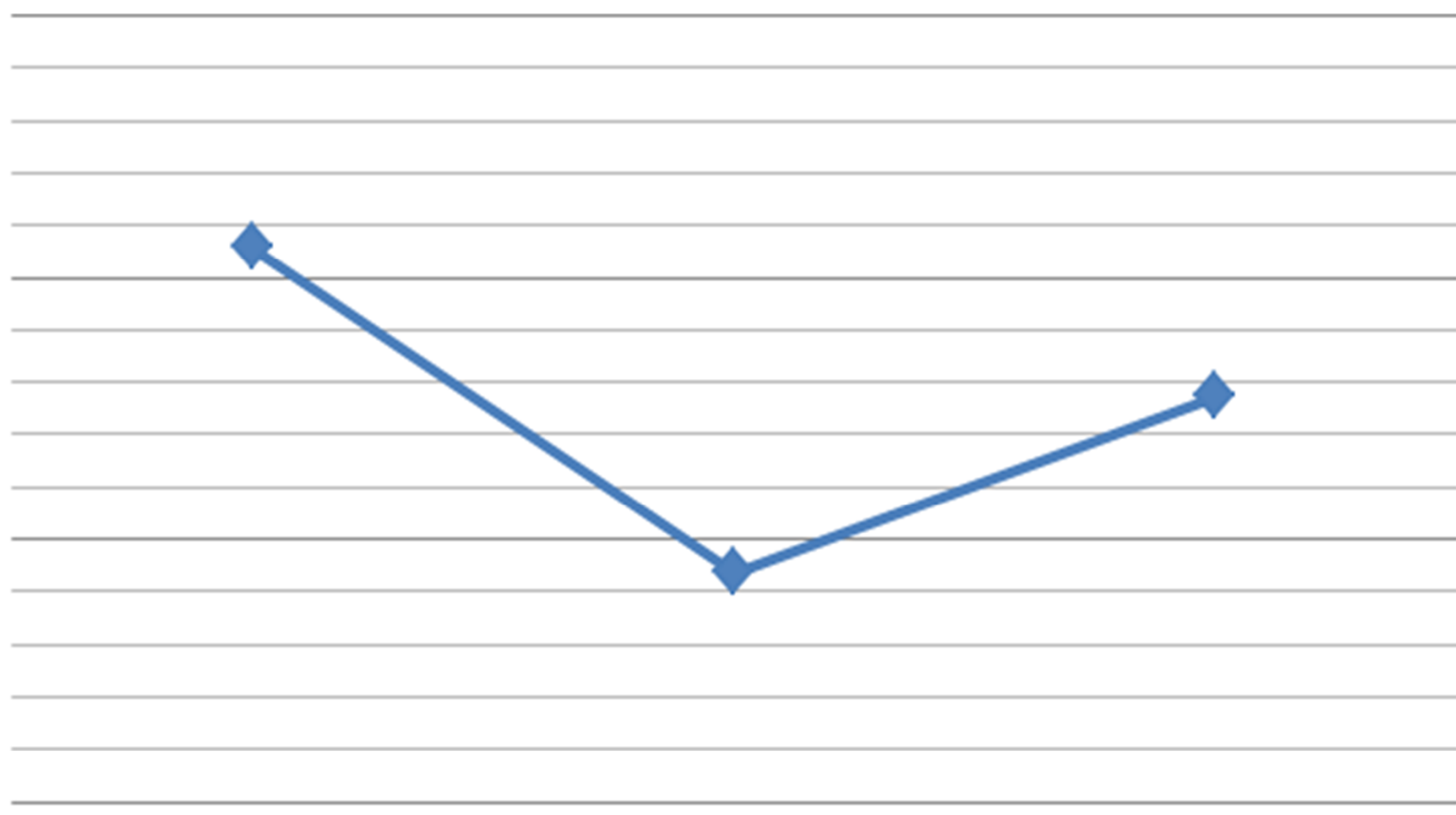
70.00%

60.00%

2013年

2014年

2015年



当院のピロリ菌診療の動向

保険適応拡大前から、受診者は増加し、自由診療を行い、除菌率を高くするようにしていた。

保険適応拡大後から受診者はさらに急増した。
一次除菌率は低く、70%以下の年もあった。

除菌による副作用は下痢、蕁麻疹があり、頻度は既報と同程度であった。

ボノプラザンによる一次除菌率

(2015年7月～2016年2月)

一次除菌成功率は低く、当院では2015年7月よりピロリ除菌療法にボノプラザンを採用した。2016年2月まで一次除菌療法を行った症例を検討した。

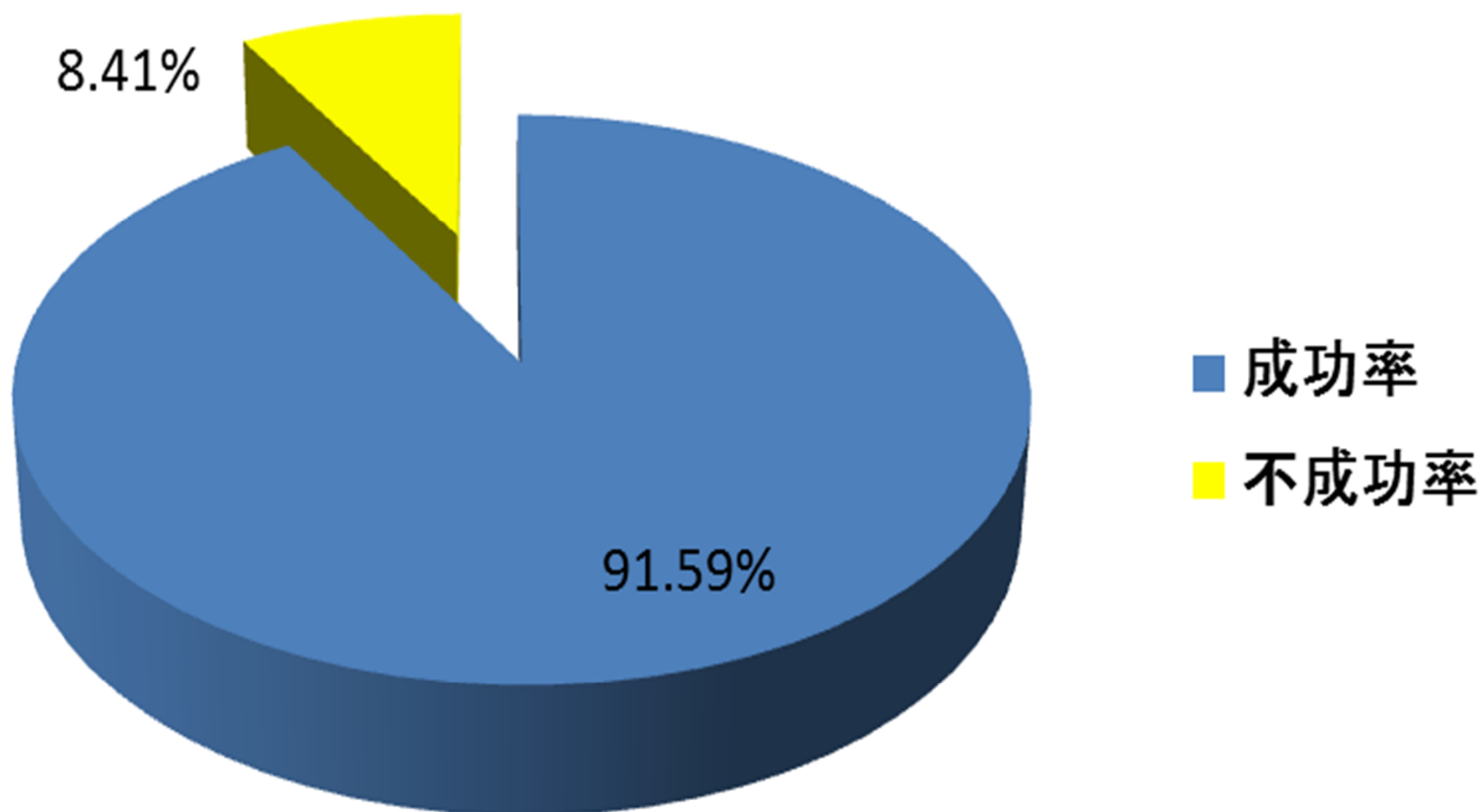
受診者数: 127例 (男性54名、女性73名)

年齢: 32～87歳

一次除菌成功率: 91.59% (109/119)

副作用: 下痢、蕁麻疹 (頻度は既報と同程度)

ボノプラザンによる一次除菌率



まとめ

- 年々、ピロリ菌診療の受診者は増加した。
- PPI別によって除菌率は異なるが、全体的な一次除菌率は低かった。
- ボノプラザンによる一次除菌率は高く、今後の除菌療法が期待される。
- 高い一次除菌率を保つため、院内で統一した除菌薬の使用を検討する。

結語

ピロリ菌診療の受診者は保険適応拡大後より急増した。一次除菌率は低かった。

ボノプラザンによる一次除菌率は高く、今後の一次除菌率の改善が期待される。

Conclusion

The number of patients of the outpatient clinic for H.pylori eradication increased in our hospital. But the first-line eradication rate decreased. Vonoprazan is well effective for Eradication of H.pylori.

第22回日本ヘリコバクター学会学術集会 COI開示

桂田純二郎
赤心堂病院

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等はありません。